

# O365からの「Webex Scheduling Error "Unauthorized」のトラブルシューティング管理者の操作が必要です。」

## 内容

---

[はじめに](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[背景](#)

[コントロールハブからのエラー](#)

[トラブルシューティング](#)

[HTTPインスペクション](#)

[根本原因](#)

[ワークスペースメールボックスの検証](#)

[Microsoft Graph](#)

[ドメインメールボックスの検証](#)

[Control Hub](#)

[関連情報](#)

---

## はじめに

このドキュメントでは、エラー「Unauthorized from O365」を特定して修正する方法について説明します。管理者の操作が必要です」をWebexユーザまたはワークスペースで入力します。

## 前提条件

### 要件

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- Webex組織
- Webexハイブリッドカレンダー
- Microsoft 365管理者

### 使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づいています。

- Webex Control Hub ビルド20250411-201f9f2。

- Microsoft 365を使用したハイブリッドカレンダー
- Microsoft 365管理者

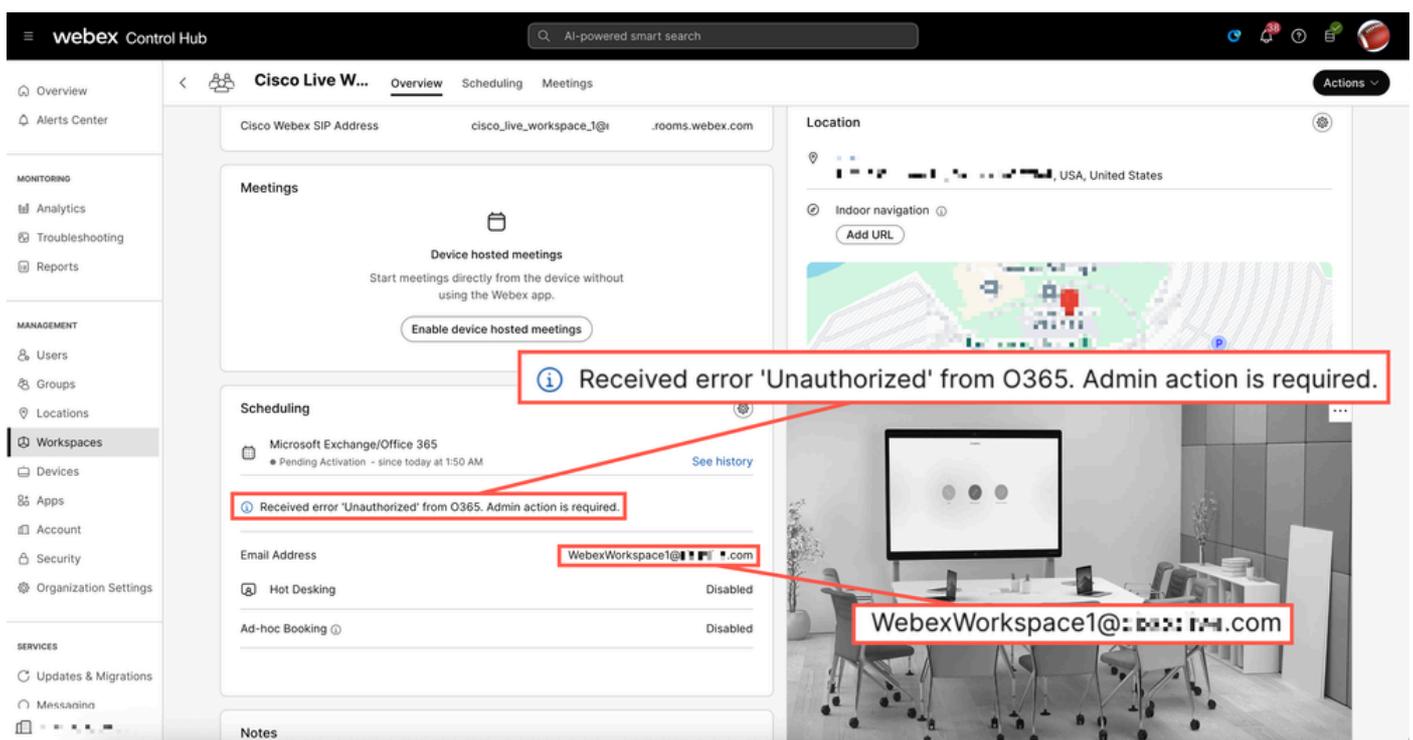
このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな（デフォルト）設定で作業を開始しています。本稼働中のネットワークでは、各コマンドによって起こる可能性がある影響を十分確認してください。

## 背景

ハイブリッドカレンダーのセットアップウィザード（Webex Control Hubのスケジューリングとも呼ばれます）を初めて使用するときに、管理者がO365から「Received error 'Unauthorized' from O365」というエラーを受け取る場合があります。WebExユーザまたはWorkspaceの場合は、管理者の操作が必要です。

## コントロールハブからのエラー

Workspacesセクションのusers設定の下で、Overview tab > Schedulingの順に選択すると、「Unauthorized」メッセージが表示されますが、追加のログは表示されません。



ワークスペースエラー

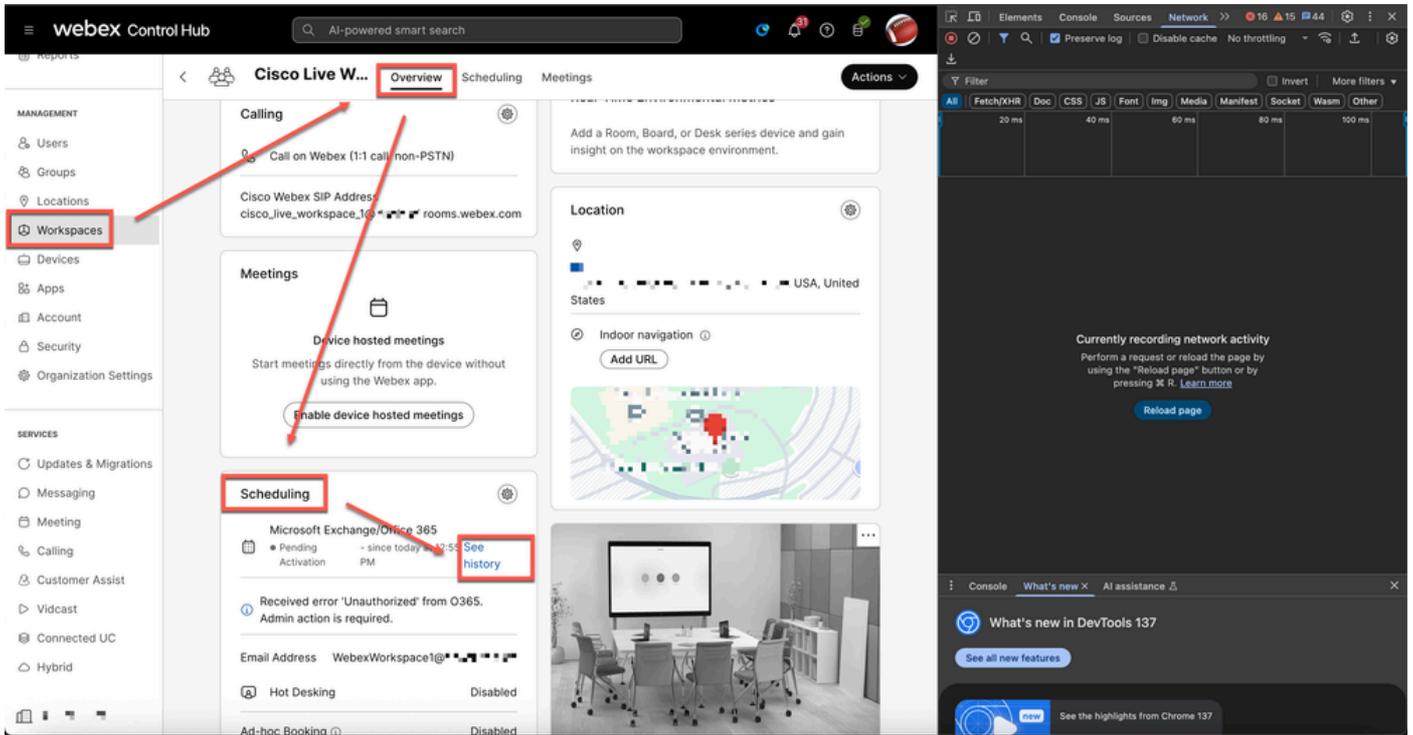
## トラブルシューティング

### HTTPインスペクション

該当するワークスペースのOverview tab > Schedulingセクションで、Developers Tools on FirefoxまたはWeb Developer Tools on Chromeを開きます。詳細な手順については、「関連情報

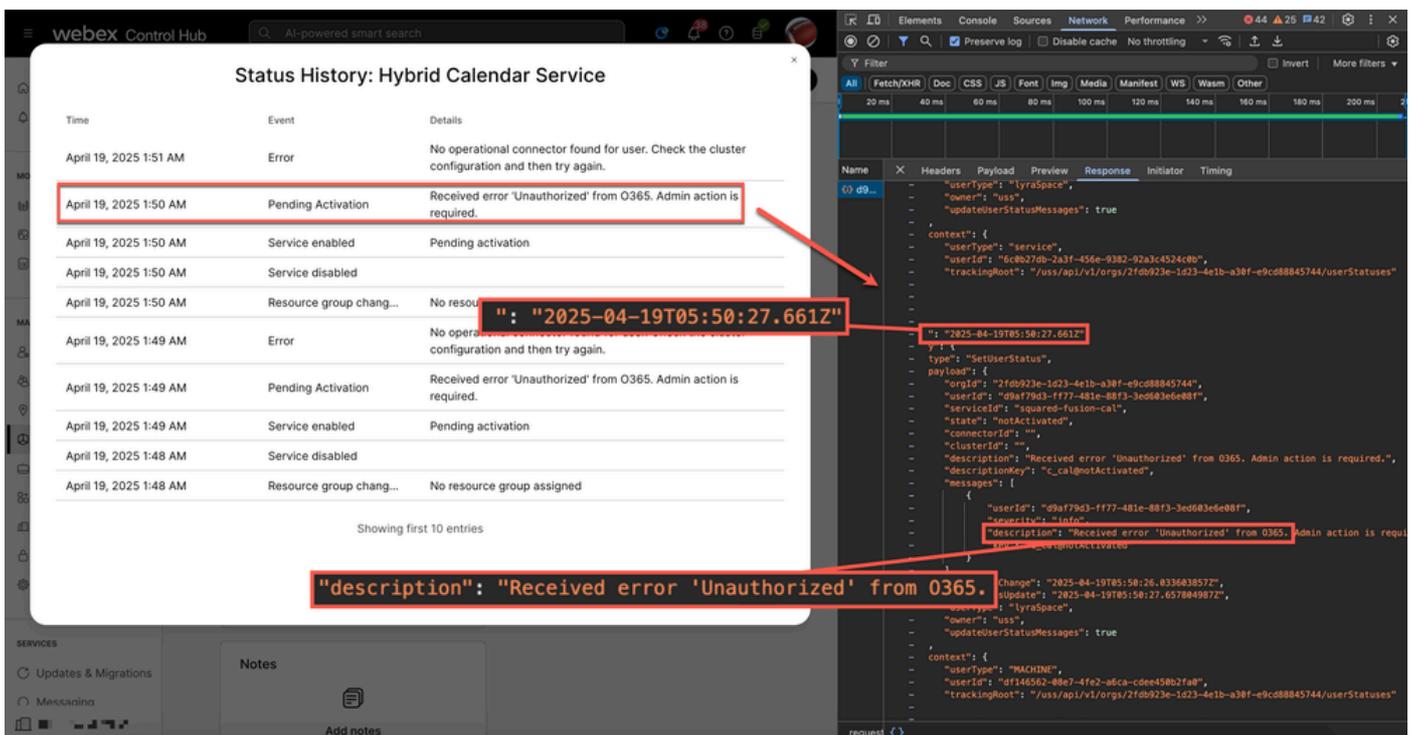
」を参照してください。

インスペクションコンソールでNetworkタブを選択し、ワークスペースのSee historyボタンをクリックします。

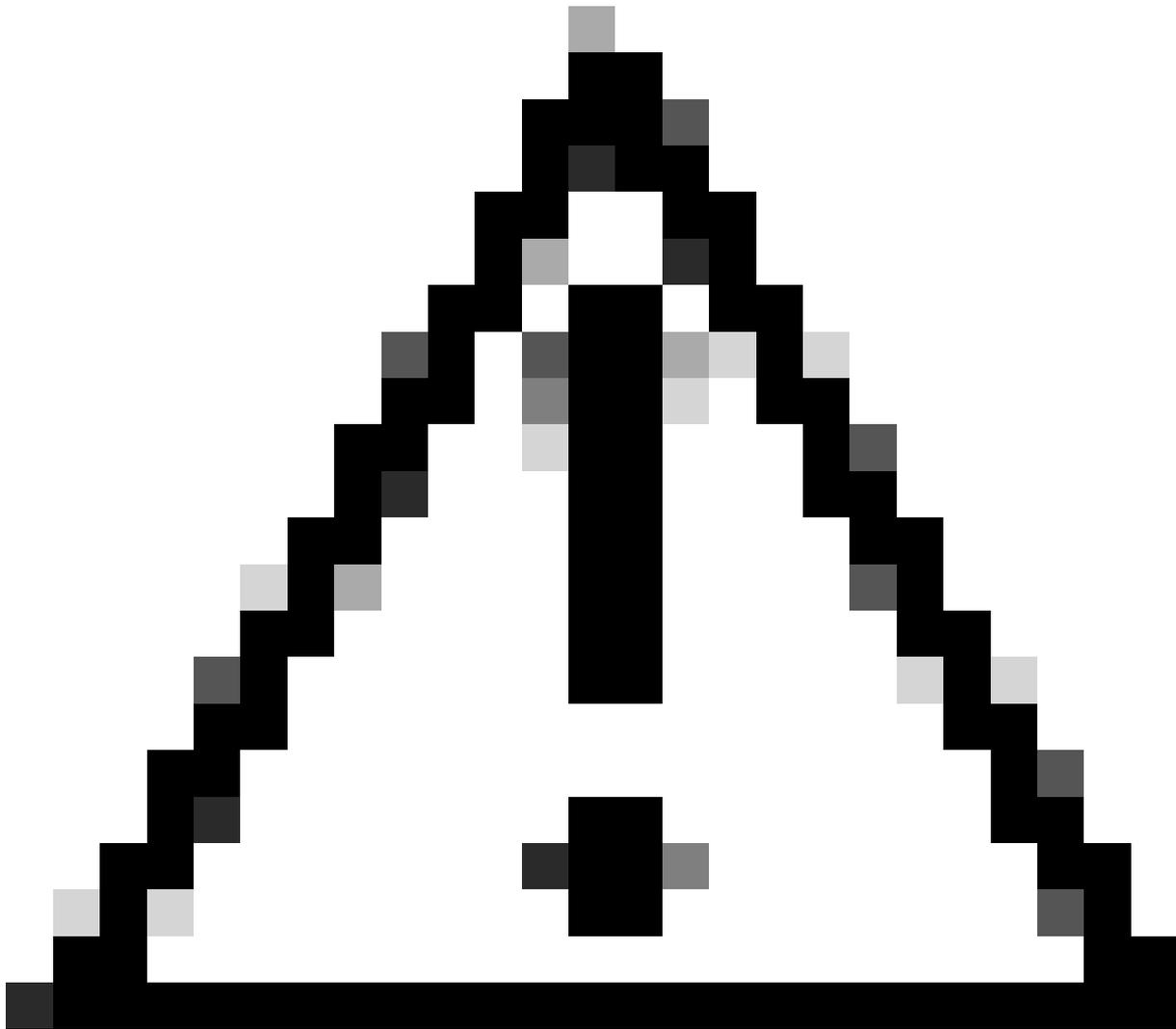


HTTPインスペクションの取得

「xxx&serviceld=squared-fusion-cal」を含む要求URLを選択し、Responseタブをクリックしてエントリを表示します。



HTTPインスペクション



注意:Control HubのタイムスタンプにはローカルPCの時刻が表示され、HTTPインスペクションタイムスタンプにはズールー時間 ( 別名UTC ) が表示されています。

---

```
"description": "Received error 'Unauthorized' from 0365. Admin action is required."
```

## 根本原因

O365からのメッセージ「Unauthorized」は、Microsoft Graph全体でWebexがユーザ/ワークスペースのメールボックスを見つけられないことを意味します。または、ドメインメールボックスがテナントドメインの一部でないことを意味します。

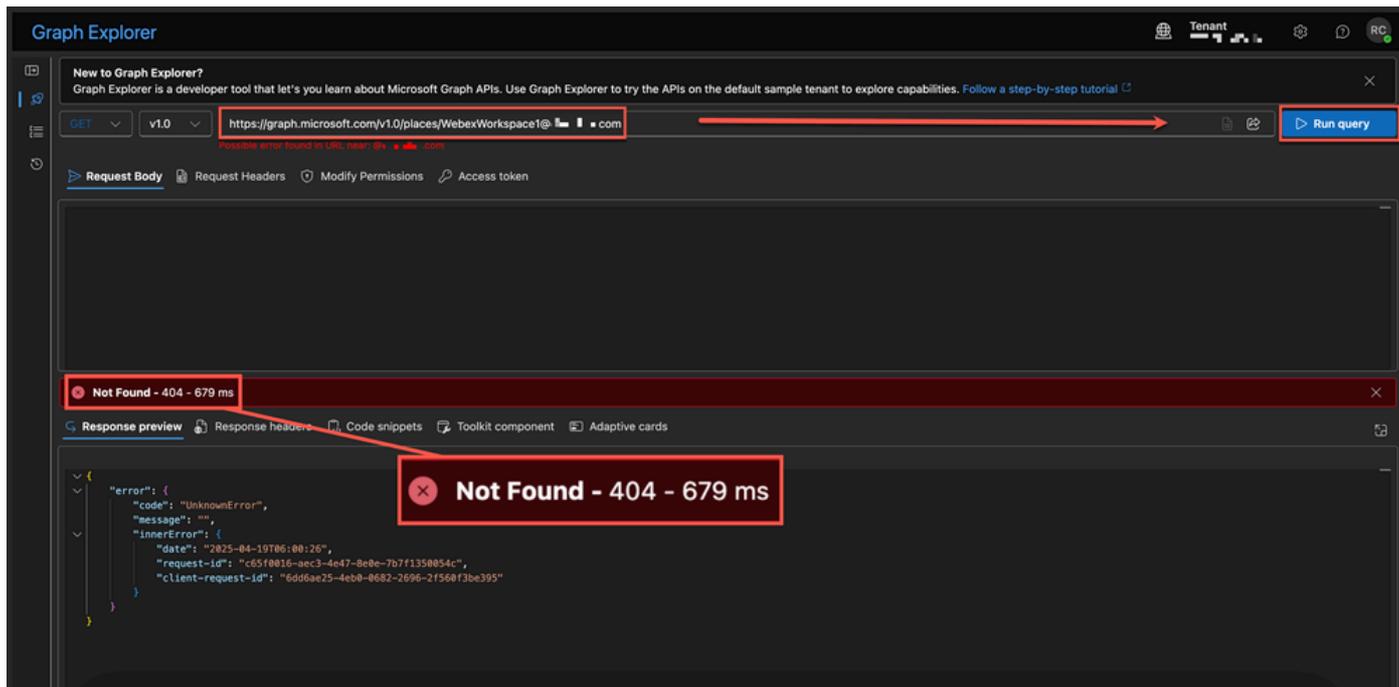
Microsoftからメールボックスを確認する時間です。

## ワークスペースメールボックスの検証

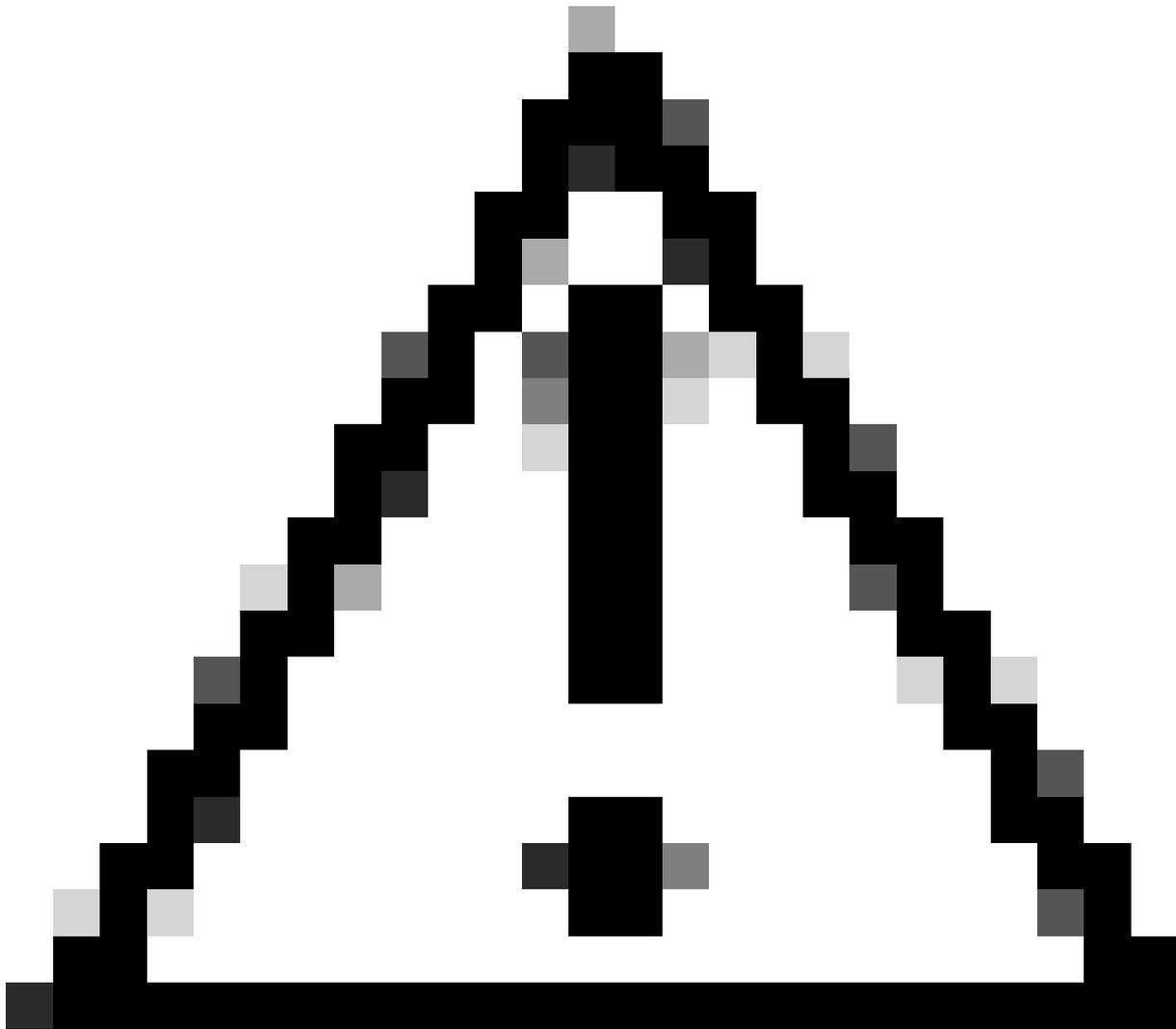
# Microsoft Graph

[Microsoft Graph API](#)にアクセスし、HTTP要求メソッドとしてGETを選択して、次のいずれかのURLでクエリを実行します。

```
https://graph.microsoft.com/v1.0/places/{objectId}  
https://graph.microsoft.com/v1.0/places/{roommailbox}
```



グラフエクスプローラ



注意: 「問合せの実行」をクリックする前に、「権限の変更」タブで管理者の同意を入力する必要があります。

---

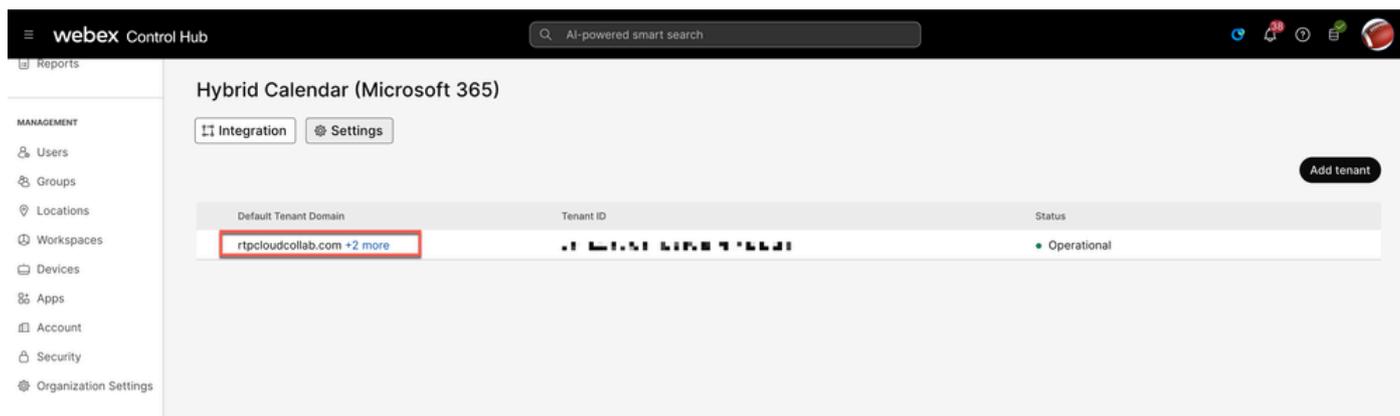
HTTP 404 Not Foundクライアントエラー応答ステータスコードは、サーバが要求されたリソースを見つけられないことを示します。

```
"error":  
"code": "UnknownError",  
"message": ""
```

## ドメインメールボックスの検証

Control Hub

[admin.webex.com](https://admin.webex.com) > Services > Hybrid > Hybrid Calendar with O365 > Edit settingsの順に選択します。「ドメインのテナント」をクリックして、「テナントの詳細」を展開します。



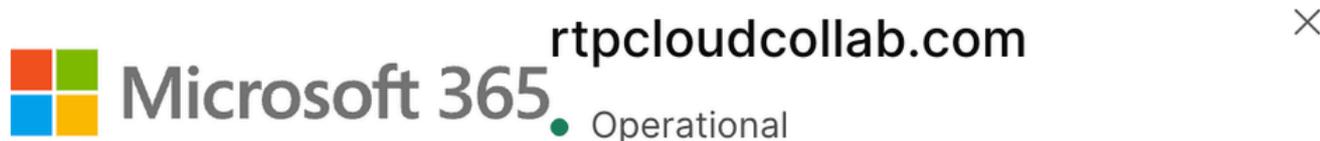
webex Control Hub

Hybrid Calendar (Microsoft 365)

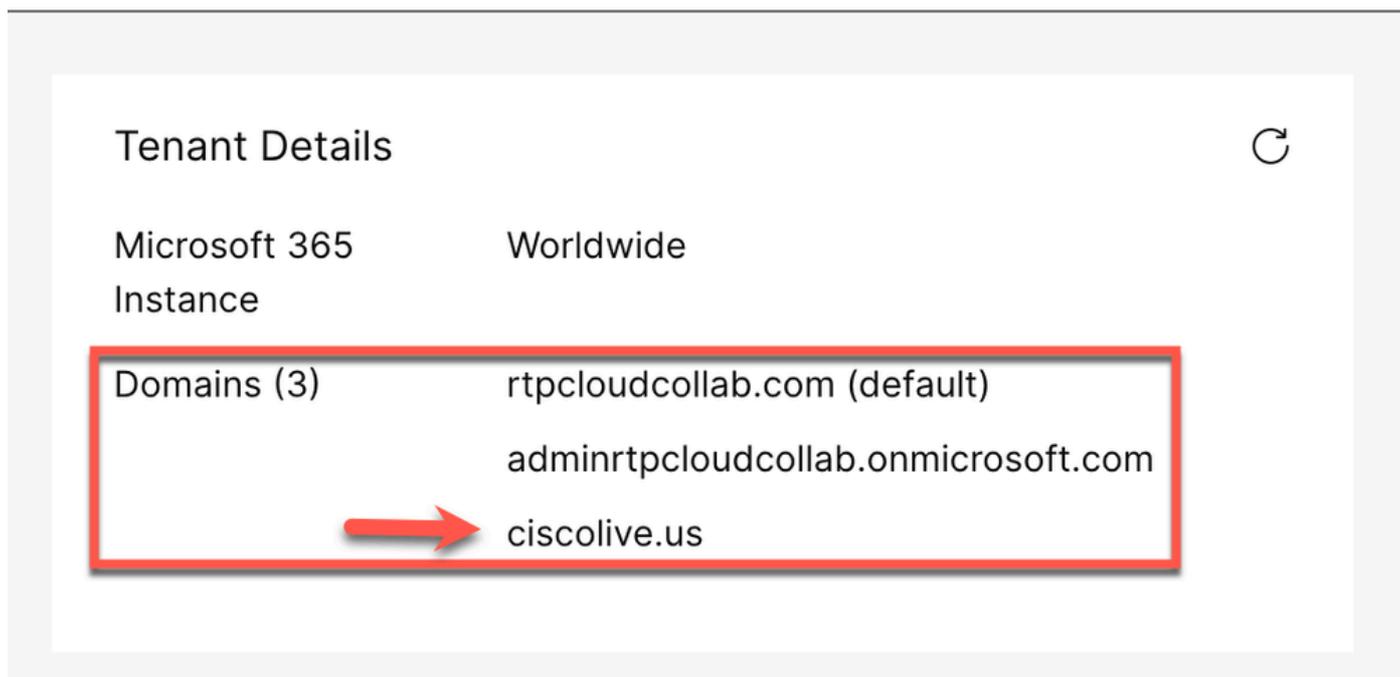
Integration Settings

Default Tenant Domain	Tenant ID	Status
rtpcloudcollab.com +2 more	...	Operational

ドメインテナント



Microsoft 365 rtpcloudcollab.com Operational



Tenant Details

Microsoft 365 Instance Worldwide

Domains (3)	rtpcloudcollab.com (default)
	adminrtpcloudcollab.onmicrosoft.com
	ciscolive.us

会議室の電子メールアドレスが、ハイブリッドカレンダーの前提条件であるControl Hubで構成されたものと一致しません。Exchange管理者から電子メールアドレスを編集するか、ワークスペースを正しい電子メールアドレスで再度有効にしてください。

webex Control Hub

AI-powered smart search

Reports

Cisco Live W... Overview Scheduling Meetings

Start meetings directly from the device without using the Webex app.

Enable device hosted meetings

Scheduling

Office 365  
● Activated - since today at 1:24 AM [See history](#)

Email Address WebexWorkspace1@ciscolive.us

Hot Desking Disabled

Office 365  
● Activated - since today at 1:24 AM [See history](#)

Email Address WebexWorkspace1@ciscolive.us

Add notes  
Write a note about this workspace.

アクティブ化に成功しました

## 関連情報

- [Microsoft Office 365を使用したハイブリッド予定表の要件](#)
- [Graph Explorerを使用してMicrosoft Graph APIを試す](#)
- [DevToolsを開く方法 – Chrome](#)
- [DevToolsを開く方法 – FireFox](#)

## 翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。